

はくぶつかんネット

第12号

～ GINOWAN MUSEUM ～



▲ タバコ箱

きざみたばこ「ききよう」も展示



▲ ホヤランプの芯を出す所

2002年

11・12月

奇数月の15日発行
(次号は1月15日)

発行：宜野湾市立博物館

<TEL> 098-870-9317

<FAX> 098-870-9316

<ホームページ> <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf>

平成13年度寄贈資料

第3回 新収蔵品展

開催期間：2002年 11月9日(土)～11月24日(日)

午前9時～午後5時 / 火曜日休み / 11月23日は特別に開館いたします



博物館イメージキャラクター

天女ちゃんと察度

入場無料

宜野湾市立博物館では、「第3回 新収蔵品展」を11月9日(土)から11月24日(日)までの約2週間、企画展示室にて開催致します。「新収蔵品展」は博物館が1年間で寄贈・収集・移管によって受入れた資料を一堂に展示し、今後の博物館活動の充実をめざして開催されるものです。

前回に引き続き、『第3回 新収蔵品展』といたしまして、平成13年度(平成13年4月1日～平成14年3月31日の間)に受入れた新収蔵資料を展示公開致します。平成13年度の新収蔵資料は、市内外の方々や県外の方からの寄贈・収集・移管を合わせて425点になりました。この中から選定された資料を、寄贈者のエピソードなどを含めて展示します。

戦前のタバコ箱と戦後の卓上タバコセットや、ハガマと電気炊飯器のように昔と近代との道具の移り変わりや、レコード、オープンリールなど年輩の人には懐かしく思えるような資料、若い人には当時の暮らしの様子が分かってくるような資料が多数あるかと思しますので、ぜひ、博物館に足をお運びください。

～ 資料収集にご協力ください ～

博物館では、宜野湾市を中心とした様々な生活遺品や当時の暮らしが分かる道具などの収集に力を入れています。“これは!!”と思う品物で、寄贈可能なものがございましたら、博物館へご連絡ください。すぐに職員がお伺い致します。

平成14年度 第1回講演会

「宜野湾市の洞窟めぐり」の報告

去った11月4日に、今年度の第1回講演会を開催しました。今回は「宜野湾市の洞窟めぐり」です。この企画は前年度も大変好評で、2回目の開催となります。

今回は前年度とは見学する場所を若干変えた上、洞窟の入口だけの見学ではなく実際に洞窟の中に入ることができ、より内容の濃い学習となりました。当初予定していた基地内の洞窟めぐりが基地外の洞窟の見学に変更となり、参加者からは残念との声も聞かれましたが、今回見学した洞窟も見応えがあり、またほとんどの方が初めて整備されていない洞窟に入ることができて、とても貴重な体験になったと思います。真っ暗な洞窟の中で懐中電灯を片手に進む様子は、まさに洞窟探検そのものでした。講師の新垣義夫先生(普天満宮宮司)から、開発で失われた洞窟があることを聞き、将来も身近かに見学ができる洞窟を大切にしていきたいということを考えさせられました。

今回も前年度同様に多くの申し込みがあり、定員に限りがありましたので参加できなかった方も多く、今後も継続して計画し、より多くの方々の要望に答えることができればと考えております。



▲ 洞窟の中を見学中

「宜野湾平和・歴史写真展」が開催されました

市制施行40周年の記念事業として、市の広報交流課の主催で、10月21日から11月1日まで当館の企画展示室にて、「宜野湾平和・歴史写真展」が開催されました。

“ぎのわんから平和を発信”を目的に、戦前から戦中・戦後の写真パネルや、戦前の暮らしを再現した映像、戦中の実物資料が展示されていました。初日にはセレモニーやオカリナ演奏、記念講演会が行われました。記念講演会「戦争体験を通して平和を考える」での宮城喜久子さんの話を、見学に来ていた多くの児童生徒が真剣に聞いていました。

見学者には平和へのメッセージが書かれた手作りのしおりが配られ、とても好評でした。



▲ 展示会場の様子

○ご協力、ありがとうございました

今年度前半(4～9月)の事業開催に伴い、多くの方にご協力いただきました。ありがとうございました。

●企画展「宜野湾市の海と人々～つながり」の協力者(敬称省略)

沖縄県立博物館、名護博物館、環境科学センター、新田賀信、具志堅宗弘、三浦信男、浦添春男、宮城邦治、諸喜田茂充、宮里正光、加納貢、成瀬貴、長井隆、呉屋義勝、聞き取り調査協力者(宇地泊区・真志喜区・大山区・伊佐区の自治会長、老人会長、19名の聞き取り対象者)

●わらばー体験じゅく(敬称省略)

喜屋武菊、比嘉文子、島崎真由美、喜友名区自治会長

◆平成14年度 第2回講演会のご案内◆

バーキづくり 講習

講師：津嘉山 寛喜（北谷竹細工）

○期日：2002年12月22日（日） 午後1時～6時

○定員：40名

○対象：中学生以上

○材料費：2000円（バーキの直径約20cm、高さ約12cm）

○保険料：100円

★要申し込み

12月1日（日）～12月8日（日）午後5時まで、電話にて受付けます。

※申込み多数の場合は抽選。市内在住・在勤・在学者が優先となります。ご了承ください。

詳しい日程や当日用意していただくものについては、参加者に連絡します。

◎その他「闘牛の話」、「泡盛のいろいろと古酒の作り方」など、今後も数々の講演会を予定しています。



常設展示室のご案内

◆ 宜野湾人の顔 ◆

展示期間：平成14年11月21日～平成15年2月17日

常設展示『宜野湾人の顔』の展示替えをしました。

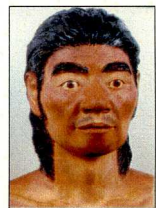
今回は我如古区の方々です。明治から昭和生まれの先輩方7名と、小学生8名の計15名の顔写真を展示しております。この展示は来年の2月17日（月）までの予定です。

『宜野湾人の顔』は現在市内に住んでいる方々の紹介となっておりますが、この展示があるエントランスコーナー全体を通してみると、人類の進化やその時代時代による人の顔の移り変わりについて知ることができます。

この『宜野湾人の顔』の展示は、開館当初から市内の各自治会の協力を得て、約3ヶ月ごとに展示替えを行っております。

次回は、野嵩1区の方々を紹介する予定です。

『宜野湾人の顔』の展示を見学する際に、常設展示室観覧料が必要となりますことを、ご了承ください。



▲ 安座間原人

○ 市民課が博物館ロビーにて証明書の交付を行っています

～7月1日から市民経済部市民課が、市立博物館ロビーにて証明書の交付を行っています～
住民票と印鑑証明について、市立博物館のロビーに設置された、交付の窓口にて申請を行えば、発行されるという仕組みです。

★注意事項 1) 火、土・日、祝祭日は休みです。

2) 午前9時30分～午後4時まで受付します。

※前回のネットで、問い合わせ電話番号の記入に間違いがありました。申し訳ございませんでした。

870-9383ではなくて、**870-2349**です。

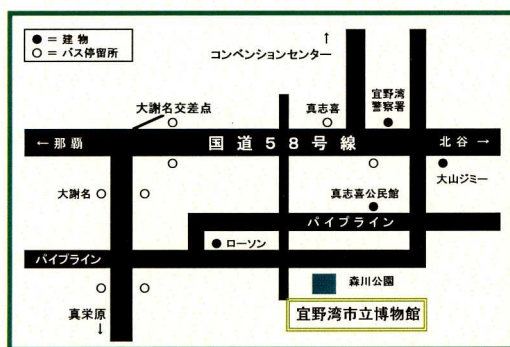
平成14年度の事業あんない

月	日	曜日	内 容	期 間
11	9	土	第3回 新収蔵品展	11月24日まで
12	22	日	平成14年度 第2回講演会 「バーキ作り 講習」 ○対象は中学生以上 / 定員40名 / 材料費・保険料2100円	午後1時～6時 ※要申し込み 12月1日～8日
	上旬	土	平成14年度 第3回講演会 「闘牛の話(予)」	午後2時～4時
2	中旬	日	平成14年度 第4回講演会 「泡盛のいろいろと古酒の作り方(予)」	午後2時～4時
	下旬	土	企画展「宜野湾・沖縄のなつかしい風景(仮名)」	3月まで

※ 日時や内容は未定のものもありますので、変更に関してはご了承ください。

◎ 詳しい日程や内容については、事業開催1ヶ月前にチラシや市報、新聞・雑誌の情報欄、はくぶつかんネットなどに掲載いたします。

◆宜野湾市立博物館の案内◆



△ 大型バスの駐車スペース有り

〒901-2224

沖縄県 宜野湾市 真志喜 1-25-1

TEL : 098 - 870 - 9317

FAX : 098 - 870 - 9316

ホームページ : <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf>

[city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf](http://www.city.ginowan.okinawa.jp/home.nsf)

◎ 開館日・時間

平日、土、日曜日の
午前9時～午後5時

※ 入館は午後4時30分まで

◎ 休館日

火曜日、祝祭日、慰霊の日(6月23日)、
年末年始(12月29日～1月3日)

※ その他、くん蒸による臨時休館日あり

◎ 常設展示室 観覧料

	大人	高校・大学生	小・中学生
個人	200円	100円	50円
団体	150円	50円	30円

※ 団体は20名以上から

